

2012年3月2日

『モーニング&アフタヌーンコンサート』の開催について

楽しさにあふれ、お客様に喜ばれる成田空港を目指して発足した『成田空港オアシスプロジェクト』。今月の『モーニング&アフタヌーンコンサート』は、3月12日(月)から16日(金)の間にかけて開催いたします。出国前にくつろぎのひと時をお過ごしください。

◆開催日時及び出演者(演奏は下記時間にて随時)

開催日	モーニングの部(8:00~10:00)	アフタヌーンの部(15:00~17:00)
3月12日(月)	中村 愛(ハープ)	NPO法人 アミーチあんだんて ・日暮 憲子(ピアノ) ・鬼澤 洋子(ピアノ) ・小林 栄子(ピアノ) ・竹内 仁美(ピアノ) ・三浦 孝男(アコーディオン) ・久木田 智子(ヴァイオリン)
3月13日(火)	中村 愛(ハープ)	佐藤 アル美(ピアノ) 伊野 秀一(コントラバス)
3月14日(水)	齋藤 靖子(ピアノ)	高橋 奈津子(ピアノ)
3月15日(木)	萩原 よう子(ピアノ)	マードレ カルテット ・堀 都与子(ヴァイオリン) ・須藤 紀子(ヴァイオリン) ・畑 とも子(ヴィオラ) ・倉澤 倫子(チェロ)
3月16日(金)	武田 将(ヴィブラフォン) 伊野 秀一(コントラバス)	箏(SOU) 高橋 敏行(アルトサクソ) 伊野 秀一(コントラバス)

◆開催場所 : 第2旅客ターミナルビル本館3階
南側ウェイティングエリア
Narita Airport Stage “SKYRIUM”



◆主催 : 成田国際空港株式会社

【別紙】出演者プロフィール

中村 愛（なかむら めぐみ）



千葉県出身。東京音楽大学卒業。

4歳よりピアノを始め、12歳よりハープを始める。

これまでにハープをヨセフ・モルナール、木村茉莉、篠崎史子の各氏に、室内楽を島崎説子女史に師事。

第9回大阪国際音楽コンクールハープ部門第3位。東京音楽大学千葉支部校友会新人演奏会、ハープ協会主催新人演奏会出演。

2011年には数々の著名アーティストの演奏会を手掛けてきた、故・村上信爾氏のプロデュースにより、すみだトリフォニーホールにて初のソロリサイタルを行い、好評を博す。

ソロの演奏会を中心に、室内楽・オーケストラ・オペラなどでの演奏活動を行い、国内に限らずベトナム国立交響楽団や中国・武漢管弦楽団等と現地にて共演するなど、活動の場を海外にも広げている。

また、2011年にアルパ奏者・メゾソプラノ歌手である池山由香とのデュオ『オランピア』を結成。同年10月に銀座十字屋ホール主催「2つの竖琴 ハープ×アルパ」で初の演奏会を行って以降、コンサートホールでの演奏はもとより、老人ホーム等でのボランティア演奏も積極的に行っている。千葉県立千葉女子高等学校オーケストラ部講師。

東京音楽大学大学院科目等履修修了。

2011年10月に初のCDアルバム『for Harp, for Hope』を発売。

NPO法人 アミーチあんだんて



「音：心に安らぎと力を 人：無限の可能性を信じて」をモットーに、1980年から音楽を通じたボランティア活動を実施。

活動の三本柱は子育て支援・高齢者支援・障がい児者支援。

具体的には「ソロ&デュオコンサート」（年1回、ホテルにて開催）、「音楽で遊ぼう：親子でクラシック」（毎月1回ずつ、2会場で開催）、「スクールコンサート」、「ホームミニコンサート」、「クリスマスコンサート」などのコンサート活動の他、ケアセンターでの「音楽療法」、特別支援学校との「交流会」、「市民講座」や「司会」など。

佐藤 アル美（さとう あるみ）



5歳からピアノを始め18歳まで某音楽大学教授より本格的にクラシックピアノを学ぶ。その後ジャズに転身 ポピュラーからスタンダードジャズ、ジャズヴォーカリストの伴奏など都内ライブハウス、ピアノラウンジで幅広く演奏活動中。

伊野 秀一（いの しゅういち）



チェロの専門教育を受けるもジャズの世界に魅せられジャズベーシストに転向する。演奏活動の傍らイベントプロデューサーとしてレクサスコンサート、竹内直スーパージャズライブなどイオン各店での音楽祭、ライブ、そして成田空港オアシスプロジェクトの企画演出制作に携わる。またヤマハのピアノ調律師のライセンスを持ち芝山文化センター、成田国際文化会館等コンサートホールを担当、ピアニスト大原保人に同行しスイス、ニュージーランド、タイ等々世界各国を廻る。かとり蔵ジャズなど地域発展の大規模音楽イベントを立上げる他、小中学生対象の芸術鑑賞会等活動は多岐に渡る。

非営利特別活動法人日本芸術文化協会理事長

齋藤 靖子（さいとう やすこ）



5歳よりピアノを、10歳よりヴァイオリンを始める。
ピアノをマグルーダー雅子氏、ヴァイオリンを松江川洋子氏、長岡聡季氏に師事。
学生時代より首都圏を中心に様々なオーケストラ、室内学等々で演奏活動を展開している。
趣味はハープの演奏、バレエなど。

高橋 奈津子（たかはし なつこ）



幼少のころよりピアノを習い、音大にてクラシック音楽を学ぶ。
クラシック音楽の魅力をより多くの人に知ってもらうため、ピアノソロのほか、ピアノデュオ、アンサンブル、伴奏など、幅広く演奏活動を行う。トークを交えたコンサートでは、わかりやすい解説や演出が好評を博す。
モットーは“こころに響く音色と演奏”。好きな作曲家はショパン、ラフマニフ。
HPアドレス <http://natsuko-takahashi.com/>

萩原 よう子（はぎわら ようこ）



東京芸術大学音楽学部作曲科卒業。
これまでに作曲を池内政克氏、野田暉行氏、松尾政孝氏に師事。
現在ヤマハミュージックメディアアレンジャー、精華学園高等学校非常勤講師。
その他リトミック、ピアノ講師やレストランなどでBGMピアニストとしても活躍。

マードレ カルテット



堀 都与子(ほり とよこ)、須藤 紀子(すどう のりこ)、
畑 とも子(はた ともこ)、倉澤 倫子(くらさわ のりこ)
による弦楽四重奏ユニット。
ユニット名の「マードレ」には、母親という意味と、物事の
始まりという意味があります。メンバー全員が主婦で、家
事の合間をぬって練習に励み、少しずつ演奏活動や技
術の拡がりを願ってとの思いを込めました。

武田 将（たけだ すすむ）



武蔵野音楽大学卒業。
現在フリーの打楽器奏者としてクラシックをはじめ、ジャズ、ポップスなど
様々な分野で活動。
スクールコンサート、老人ホームでの演奏から都内ホテル、ラウンジ等での
ジャズ演奏、テレビ録音なども経験。
レゲエ・バンド、ヒップホップ・バンドでのパーカッションサポートとしてライブハ
ウスやクラブシーンに於いても活動の場を広げている。

箏（SOU）



女性4人グループによる箏曲演奏。